

## 白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第10回合同会議 会議録

日時 令和6年3月1日（金）

午後7時から午後7時32分まで

会場 千倉七浦体育館

### 【当日関係者】

検討委員（白浜地区）	16人（3人欠席）
検討委員（千倉地区）	15人（4人欠席）
オブザーバー（白浜地区）	3人
オブザーバー（千倉地区）	4人
傍聴人	0人
報道	0人
事務局	13人

### 1 開会

進行 皆さんこんばんは。定刻となりましたので、始めさせていただきます。

本日は大変お忙しい中、御出席をいただき誠に有難うございます。

本日の会議の進行を務めます、教育委員会事務局学校再編整備課長の黒川です。

よろしくお願ひいたします。

進行 それでは、お手元に配布してございます、資料の確認をお願いします。

まず、本日の「会議次第」。

次に、資料1として、「第9回合同会議資料の訂正について」で、A4で片面印刷のもの。

次に、資料2として、「合同会議検討結果報告について」で、A4両面印刷でホチキス留めとなっているもの。

次に、資料3として、「合同会議検討結果の住民周知について」で、A4両面印刷でホチキス留めとなっているもの。

最後に、「白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第9回合同会議 会議録」で、A4両面印刷でホチキス留めとなっているもの。

配付資料は以上となります。不足等がございましたら、手を挙げていただけますでしょうか。よろしいでしょうか。

また、今回も発言の際は、マスクを取っていただいて、御発言いただきますようお願い申し上げます。

進行 それでは、ただいまから、白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会 第10回合同会議を開会いたします。進行は、次第に沿って進めます。

## 2 委員長挨拶

進行 次第の2、委員長挨拶となります。

本日の議長であります、白浜地区の栗原委員長、お願いいたします。

委員長 皆さん、改めましてこんばんは。

第10回合同会議に御参集いただき有難うございます。また、議員の皆様方には、議会開催の中、公務多忙の折、御臨席いただきまして感謝申し上げます。

本日の会議は御案内のとおり、白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会合同会議、締めめの会議となります。それぞれの立場を超えた大きな視点に立ち、皆さんの活発な、忌憚のない前向きな意見を出していただき、実りある審議のほど、よろしくお願いいたします。

簡単ではございますが、挨拶と代えさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。

## 3 教育長挨拶

進行 有難うございました。

次に、次第の3、教育長挨拶。三幣教育長から挨拶申し上げます。

教育長 こんばんは。御出席いただいて、大変有難うございます。

委員長の方からありました通り、節目ということですので、今日の議事が、結論がいただければ、私ども今日が合同会議最後だと思っておりますので、まとめの会議ということで、忌憚のないところで、新しい学校への要望も含めて御意見いただければ、大変有り難いと思っております。よろしく申し上げます。

#### 4 報告等

進行 次に、次第の4、報告等に移ります。

「第9回合同会議資料の訂正について」事務局から報告いたします。

事務局 それでは、報告等の(1)「第9回合同会議資料の訂正について」を説明させていただきます。資料1を御覧ください。

第9回合同会議にて、校歌・校章部会から校歌について協議があり、皆様から承認をいただきました。その際、事務局の方で資料2として作成いたしましたが、歌詞の一部を誤って記載してしまいました。大変申し訳ありませんでした。

訂正箇所ですが、一番の歌詞となり、「翔び立とう」と記載されていた箇所が、「翔び立て」が正しいものとなります。

なお、前回の合同会議にて皆様に御試聴いただいた音源は「翔び立て」となっており、正しいものとなります。

皆様には御迷惑をお掛けいたしました。今後このようなミスのないよう努めて参ります。

説明は以上で終わります。

進行 説明が終わりました。

御質問等がございましたら、御発言をお願いいたします。

なお、議事録を作成いたしますので、挙手の上、お名前を述べてから御発言いただきますよう、御協力をお願いいたします。

何かございますでしょうか。

《しばらくの間》

進行 よろしいですか。

特に無いようでございますので、次に、(2)「合同会議検討結果報告について」を事務局から、報告いたします。

事務局 それでは、報告等の(2)「合同会議検討結果報告について」を説明いたします。資料2を御覧ください。

これまで検討委員の皆様、PTAの皆様や教員の皆様に協議・検討いただいた内容について報告いたします。

始めに、校名部会です。主な検討事項は、学校名候補の選定、その他でした。

会議等の実施状況ですが、2回の会議を開催して御協議いただきました。検討結果ですが、令和4年12月15日から令和5年1月20日までの間で公募を行い、329名から149点の応募がありました。その後、校名部会で選考を行い、選出された案について、合同会議で協議し、校名は「南房総中学校」と決定いたしました。

続いて、通学支援部会です。主な検討事項は、スクールバス運行対象地区及び距離、スクールバス乗降場所、乗降時の安全対策、その他でした。

会議等の実施状況ですが、試走を含め、6回の会議を開催して御協議いただきました。検討結果ですが、走行するルート、バス停の位置、安全な乗り降り、安全な待機場所等について、実際に試走を行いながら検討を行い、添付資料のとおり走行することと決定いたしました。なお、スクールバスの増台については、教育委員会で対応済となっています。

続いて、校歌・校章部会です。主な検討事項は、校歌・校章の作成方法、作成に関わる連絡調整、その他です。

会議等の実施状況ですが、7回の会議を開催して御協議いただきました。また、校章デザイン表彰式に御参加いただきました。検討結果ですが、校歌については、白浜地区在住の山口恵子氏に作詞・作曲を依頼し作成をしていただきました。歌詞については、記載のとおりとなります。

校章については、白浜地区、千倉地区の小中学生と一般から公募することとし、令和5年7月1日から令和5年8月25日までの期間募集し、268名から297点の応募がありました。合同会議での協議の結果、千倉中学校1年生の鈴木さなさんの作品に決定いたしました。デザインは資料のとおりです。

続いて、学用品部会です。主な検討事項は、制服・ジャージ、その他の学用品、その他です。

会議等の実施状況ですが、プロポーザル審査を含め、6回の会議を開催して御協議いただきました。検討結果ですが、制服・ジャージについて、新しいものにするか既存のものにするかアンケートを実施して協議し、新しいものを採用することとし、デザインについては、プロポーザル形式で公募することとしました。募集した

結果、2社から申し込みがあり、審査の結果、オゴー産業株式会社に依頼することに決定いたしました。部会内での意見を受託業者とやり取りしながら反映し、表示のとおりと決定いたしました。

続いて、PTA部会です。主な検討事項は、名称・組織・規約、役員選考方法、会の運営、会の行事・レクリエーション・研修会等、PTA会費、その他です。

会議等の実施状況ですが、8回の会議を開催して御協議いただきました。検討結果ですが、両中学校の会則等を参考としながら、それぞれの地区の状況を話し合い、すり合わせを行い、添付資料のとおりとすることに決定いたしました。

最後に、カリキュラム・交流部会です。主な検討事項は、学年別、学期別に進捗を合わせるよう調整、指導目標別到達確認、学校間の交流事業、学年別行事の調整、その他です。

会議等の実施状況ですが、8回の会議を開催して御協議いただきました。検討結果ですが、カリキュラムについて、検討事項を部会内のみではなく、両校の教員が集まり、部会内で更に細かい部会を立ち上げ協議を行っていただきました。統合後スムーズな学校運営が行えるよう、また、子どもたちがより良い学校生活を送れるよう調整を行っていただきました。

交流についてですが、両校の生徒が統合後の新しい人間関係に不安を抱かないよう交流会を実施していただきました。

以上で説明を終わります。

進行 報告が終わりました。  
御質問等がございましたら、御発言をお願いいたします。  
はい、マイクをお持ちします。しばらくお待ちください。

委員 お世話になります。  
資料の訂正をお願いしたいんですけども、7ページ、カリキュラム・交流部会7/7と書いてあるところの、下から2行目になるかと思いますが、令和6年12月20日となっていますけど、これは令和5年の誤りかと思しますので、資料の訂正のほどよろしく願います。以上です。

進行 はい、大変申し訳ございませんでした。令和5年12月20日千倉中で実施、こ

のように訂正をさせていただきたいと思いますので、皆さん申し訳ございません、資料の方、6を5に直していただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

進行 他に、何かございますでしょうか。

《しばらくの間》

進行 よろしいですか。

それでは、次に移りたいと思います。

進行 次第の5、議事に入る前に報告がございます。

本日の出席委員は、白浜地区が19名中16名、千倉地区が19名中15名であり、それぞれ過半数に達しておりますので、南房総市地区学校再編検討委員会設置要綱第7条第2項の規定により会議は成立いたします。

次に、本検討委員会は設置要綱第7条第4項の規定により、会議は公開することになっておりますので、傍聴の申し出がありましたら、会場の傍聴席に入ってください。

以上で、報告は終わります。

## 5 議事

進行 それでは、次第の5、議事に移ります。

設置要綱第7条第1項の規定により、委員長に議長をお願いいたします。

今回の第10回合同会議の議長は、白浜地区の栗原委員長に議長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

議長 それでは、議長を務めさせていただきます。

設置要綱第7条第4項の規定により、会議は公開することになっております。

傍聴人の申し出はございますか。

進行 ありません。

議長 それでは、早速、傍聴人が無いので議事に入ります。  
議事の（１）「合同会議検討結果の住民周知について」を議題とします。  
事務局からの説明をお願いします。

事務局 それでは、議事の（１）「合同会議検討結果の住民周知について」を説明いたします。資料３を御覧ください。

先程、御報告させていただきましたとおり、検討委員会の皆様には基本的合意事項、個別合意事項について御協議をいただきました。その結果について、改めて地域の方々にお知らせをしたいと考えております。

それぞれの学校再編検討委員会の発足から合同会議を、１０回重ねたこと、１から７までは合意事項を、裏面に校章・制服・校歌の歌詞を記載しています。

白浜地区の委員長名で白浜地区へ、千倉地区の委員長名で千倉地区へ、それぞれ全戸回覧をすることとしてよろしいか、御協議をお願いいたします。

以上で説明を終わります。

議長 ただいま、事務局から説明がありました。委員の皆様からの御発言をお願いいたします。

はい、どうぞ。今マイクを持ちますので。

委員 質問なんですけど、この配布については白黒なのかカラーなのか、お聞きしてもよろしいですか。

事務局 回覧についてですけれども、カラーでの回覧を想定しております。

議長 他に、何かございますでしょうか。

《しばらくの間》

議長 いかがでしょうか。

《ありませんの声》

議長 特に無いようですので、お諮り致します。

ただいまの件について、事務局の説明の通り、回覧をすることとしてよろしいでしょうか。

《異議なしの声》

議長 異議なしの声がありました。ご異議のないものと認め、説明の通り決定することとします。

以上で本日の議事が終了しましたので、事務局に進行をお返しします。

## 6 その他

進行 議事の進行有難うございました。

それでは次第の6、その他ですが事務局から2点お知らせをいたします。

事務局 それでは、次第の6その他ですが、2点お知らせがございます。

1点目、「本日の会議録について」ですが、両正副委員長に会議録を御確認いただき、市のホームページに掲載したいと考えていますので、御了承いただきたいと思えます。

また、検討委員会の皆様・オブザーバーの皆様には郵送にてお配りをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

2点目、「報償費の支払いについて」ですが、現検討委員会は、今回の会議で終了となるため、下半期分を取りまとめた後、口座振込とさせていただきます。

以上で報告を終わります。

進行 事務局からは、以上となりますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、今回が最後の合同会議となります。閉会にあたりまして、両地区の委員長から御挨拶をいただきたいと思えます。

まず、白浜地区の栗原委員長にお願いいたします。

委員長 皆さん、第10回合同会議、議事の進行、審議が終わり、有難うございました。



白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第1回合同会議は、令和4年8月31日に開催してから、本日の第10回会まで、白浜地区委員・千倉地区委員の皆様、立場を超えた大きな視点に立ち、活発な忌憚のない、前向きな意見を出していただき、実りある結果で終わることができました。

私としては、これから子どもたちの学業、部活、社会生活などを充実した中学校生活を送れるよう、見守っていきたいと考えております。

長きに渡り、委員の皆様、御協力有難うございました。

進行 有難うございました。次に、千倉地区の鈴木委員長をお願いいたします。

委員長 自席から失礼いたします。

思い起こせば3年前、先行する白浜地区の検討状況や、市内中学校の学年進行の推移について、あるいは今では、7町村合併時の市民4万5,800人が、3万4,800人に減少している実情、こういった点から、千倉中の閉校は避けられないのではないかという思いで会議をすすめてまいりました。

そうした諸事情を踏まえ、小沢副委員長を始め、検討委員会、専門部会、そして教委の事務局、加えて市議の皆さん方の御指導と御協力によりまして、千倉地区の意見の取りまとめを行うことができました。誠に感謝申し上げます。有難うございました。

これからは南房総中学校を母校とし、学び集う、両地区の子どもたちの飛躍を期待し、結果責任を双肩に感じつつ、行く末を見守って参りたいというふうに考えております。

千倉地区としては、足かけ4年。長い間有難うございました。お疲れ様でした。

以上、整いませんが、締めくくりの挨拶とさせていただきます。

有難うございました。

進行 有難うございました。続きまして教育長からお礼の言葉を申し上げます。

教育長 白浜中学校・千倉中学校、両校の卒業式に何度か、あるいは入学式に何度か出席いたしました。

白浜中学校は全国的にも珍しく、5番まである校歌。千倉中学校はマーチ風の勇

壮な校歌。それぞれの校歌だけでも歴史がある、あるいは、伝統のある両中学校を閉校するという事で、私も提案したときには、非常に不安もあったわけですが、両委員長さんからもありましたように、何回かの会議を重ねていただいて、今日の結論に至ったということに関しては、大変感謝しております。

私どもとすると、これからが始まりだと思っております。新しい中学校で生徒が元気に明るく1日過ごせるような、そういう中学校を、学校共々作って参りたいと思っております。

これまでの再編の、新しく再編でできた新しい学校につきましては、小学校・中学校とも教職員が頑張らして、1人1人の表情を見て、可能な限り声をかける、そういう丁寧な指導を重ねてきておりまして、いじめとか、そういった事前の懸念は、一切起こっていない。そんなふう感じております。

部活動につきましても、勉強につきましても、統合前よりも成果を上げている例が大変多いわけですので、新しい南房総中学校も、学校共々、そのような学校にしていきたいと思っております。これは教育委員会、学校だけではできませんので、地域の方々、あるいはPTAの役員方を含めて、保護者の方々の力を得て、新しい素晴らしい学校を作りたいと思っておりますので、今までよりもお力をいただければ大変有り難いと思っております。

なお、資料2の2ページと3ページの間、スクールバスの停留所の表を見ていただきたいと思っております。

下の方になるかと思いますが、今、議会中です。私ども議会の方で予算を上程しております。予算案ですので、議会の方で可決していただければこれは無になるわけですが、これに関連しまして拓心高校の方から、白浜地区の生徒が非常に通にくい状況がある、というようなお話いただきまして、この下の段のスクールバスを、千倉中学校で止まっていることになってはいますが、中学校の生徒を降ろした後、千倉駅まで走らせる予定で議会の方をお願いしております。

帰りは日東バスが既に止まっておりますので、もう1便、その後に拓心高校の生徒に合わせて1便走らせるような内容で、議会の方に予算案を提示しております。これは拓心高校の要望、あるいは困っているというものを受けての考えであります。

ゆくゆくは、いろんな高校あるいはいろんな地区で、同様の高校生に対する通学支援も考えていかなければいけない状況になるかと思いますが、とりあえず半歩進

むということで、今回議会の方に上程しております。これに限らず、南房総中学校に限らず、私ども小中学生あるいはこども園の子どもを、あるいは高校生に対してできる限りの支援はして参りたいと思っておりますので、また、こういった面からも、皆様方の御支援をいただければと思います。

終わりにになりましたけど、議員の皆さん方寒い中、会議毎に御出席いただきまして有難うございます。このお礼は、今の予算を認めてくださってというような意味ではありませんので、それぞれの見識で予算案については判断していただければと思っております。

先程…上の方、失礼しました。資料2の上の方だそうで、花の南望と千倉中学校の間に白浜駅が入るとということで、この間で乗せていくことになります。ですから根本の方から行きますして花の南望まで乗って、それで白浜駅の方に行くという、そういうことになりますので、大変申し訳ありません。

冒頭ミスがないように気をつけますって言ったんですけど、私自身がミスをして申し訳ありません。

話の途中になりましたけど、議員の皆さん方にはまた力強く支えていただきたいと思っております。南房総中学校、特に議員の皆さん方には地元ということで、お力をいただければと思っております。

それでは、改めまして、この会議に参加していただいた方々へ、大変有難うございましたというお礼と、今後、南房総中学校を益々充実、より良いものにしていきたいと思っておりますので、御支援、御協力をお願い申し上げまして、お礼の言葉とさせていただきます。

大変有難うございました。

## 7 閉会

進行 以上で白浜地区及び千倉地区学校再編検討委員会第10回合同会議を閉会いたします。それぞれの地区の会議、委員会発足から長きに渡りまして、御理解・御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

どうも有難うございました。